

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	やすらぎの家の理念、目標の共有	自施設の理念、目標を各職員の思いを組み込んだ物を作り上げ決定した物を職員全員で共有する。	年度末、年度初めに理念、施設目標(年間、上期、下期)を職員の意見を反映しつつ作りあげ具体的な目標達成に向けチーム全員で取り組む体制作りをする。	12ヶ月 又は 6ヶ月毎
2	2.3.4	継続的な地域との繋がり (地域の方と入居者様の関りに繋げる)	自施設が継続的に地域住民に貢献できることを実施する。グループホームと地域の関りを大切にする。	地域事業の継続的な参加。(職員、入居者含めた)参加する中で、やすらぎの家の存在、役割を伝えていく。	12ヶ月
3	52	居心地の良い空間づくり (安心して楽しめる空間を提供する)	整理・整頓・清掃の継続によって入居者様家族様、職員にとって居心地の良い環境を整える。農園やカフェテラスなど整備し新たな余暇を過ごせる場所の提供。	施設内、敷地内の定期的な清掃の継続。(美化強化)整理整頓の意識向上により働きやすい環境を整える。季節毎に季節毎の壁面作成を入居者様と実施し季節感を感じてもらい掲示する。また、行事食(季節の食事)や行事の催しを企画し実施する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。